

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和元年6月30日</p> <p>大分県知事 広瀬 勝貞 殿</p> <p style="text-align: right;">提出者 住 所 大分県別府市船小路町3番43号 氏 名 明大工業株式会社 代表取締役社長 藤澤 正浩 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0977-24-1212</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	明大工業株式会社
事業場の所在地	大分県別府市船小路町3番43号
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D 建設業 06 総合工事業
② 事業の規模	¥1,167,749,000- (元請完成工事高)
③ 従業員数	46名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	現場事務所→汚泥 →委託処理 (脱水・機械乾燥・固化) 廃プラスチック類→委託処理 (破碎・選別・焼却・埋立・セメント材/RPF) 紙くず →委託処理 (破碎・選別・圧縮・固化・焼却・RPF) 木くず →委託処理 (破碎・選別・埋立・セメント材/チップ化) 金属くず →委託処理 (破碎・選別) がれき類 →委託処理 (破碎・選別・埋立) コンクリート破片→委託処理 (破碎・路盤材/RC40) アスコン破片 →委託処理 (破碎・路盤材/RC40) 安定型混合廃棄物→委託処理 (破碎・選別・埋立)

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

代表取締役社長

工事部 廃棄物管理担当者

工事部

調査部

各現場事務所

- 産業廃棄物処理計画書作成
- 産業廃棄物管理票交付等
状況報告書作成
- 年間排出量集計
- マニフェスト発行・管理
- 委託契約書発行・管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成30年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ・委託処理業者には排出時に現地確認を実施している。 ・リユースを推進している。 ・再資源化業者を選定している。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙①のとおり
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ・委託処理業者には排出時現地確認を実施する。 ・再生利用が可能なものについては、再生利用業者を選定する。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・可能な限り分別を実施している。分別が困難な場合は、分別処理を行う委託業者を選定し、現地確認を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・可能な限り分別を実施する。分別が困難な場合は、分別処理を行う業者を選定し、現地確認を行う。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成30年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

別紙②-1のとおり

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組)	
※事務処理欄		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

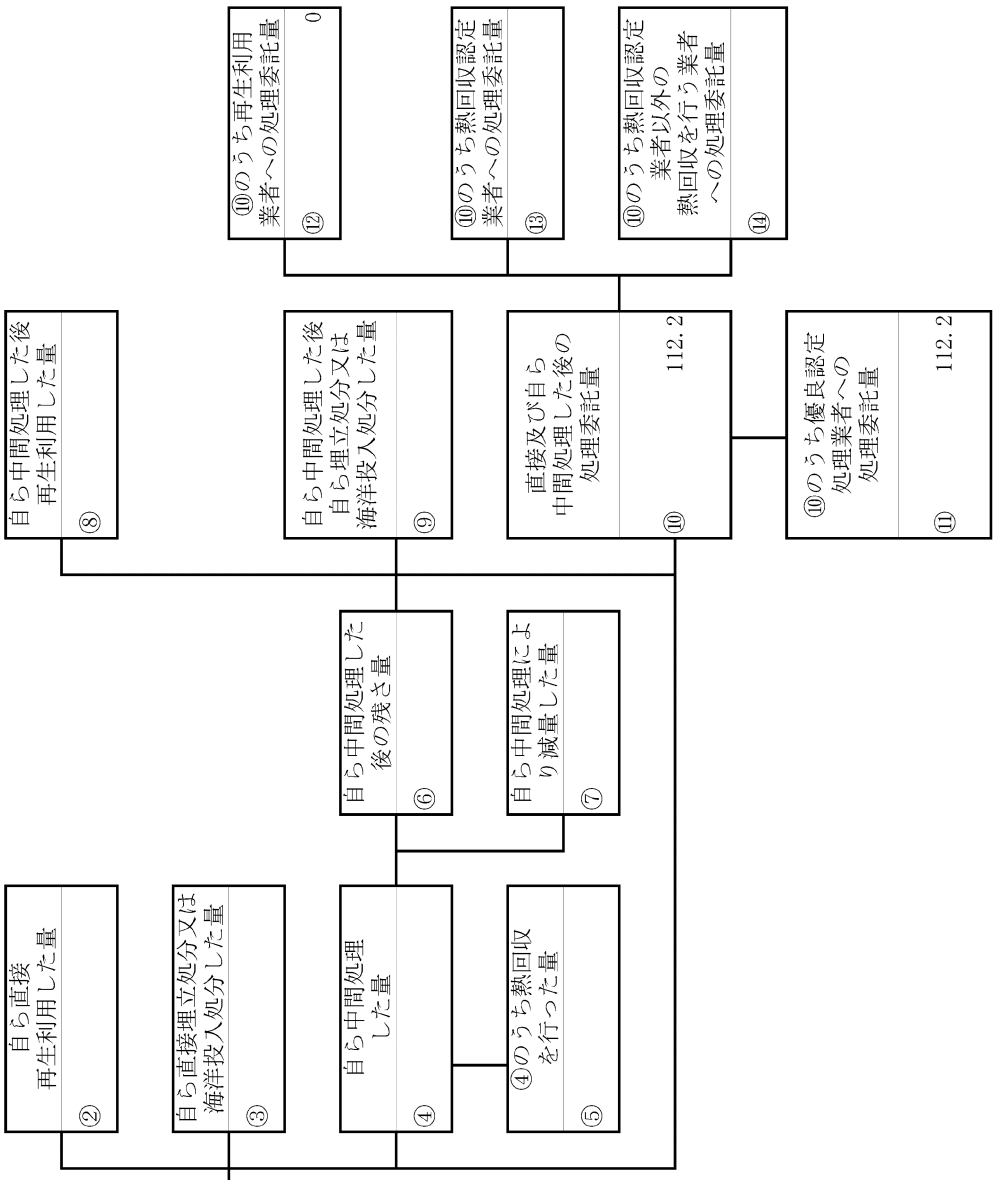
産業廃棄物処理計画実施状況報告書		令和元年6月30日	
大分県知事 広瀬 勝貞 殿			
提出者 住 所 大分県別府市船小路町3番43号 氏 名 明大工業株式会社 代表取締役社長 藤澤 正浩 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0977-24-1212			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、30年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	明大工業株式会社		
事業場の所在地	大分県別府市船小路町3番43号		
事業の種類	D 建設業 06 総合工事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	562.5 t	全 処 理 委 託 量	562.5 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	10 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	540 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の種類：汚泥

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量
排出量	① 112.2
① 排出量	実績値 112.2
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	
⑤ 自ら熱回収を行った量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	
③ + ④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩ 全処理委託量	112.2
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	112.2
⑫ 再生利用業者への処理委託量	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	24.425
	①	
項目	実績値	
①排出量	24.425	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	24.425	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	22.875	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量
22.875

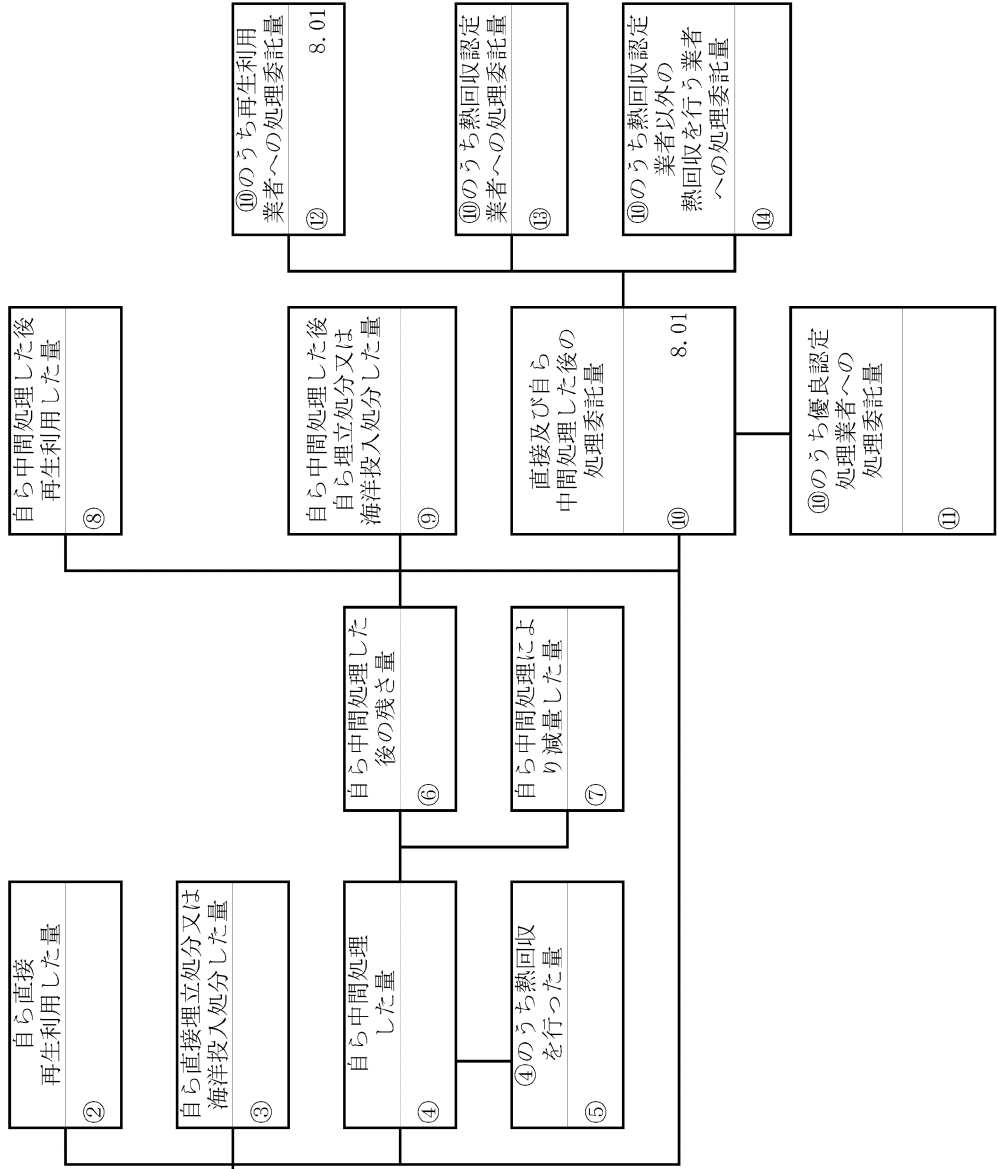
⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への熱回収を行う業者への処理委託量

産業廃棄物の種類： 紙くず

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
		排出量
		① 8.01
①排出量	実績値	8.01
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量		8.01
⑪優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量		8.01
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		



産業廃棄物の種類：木くず

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	493.595
	①	
項目	実績値	
①排出量	493.595	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	493.595	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	445.655	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

自ら直接再生利用した量	②
-------------	---

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③
---------------------	---

自ら中間処理した量	④
-----------	---

④のうち熱回収を行った量	⑤
--------------	---

自ら中間処理した後の残さ量	⑥
---------------	---

自ら中間処理により減量した量	⑦
----------------	---

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧
------------------	---

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨
----------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	493.595
---------------------	---	---------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪
---------------------	---

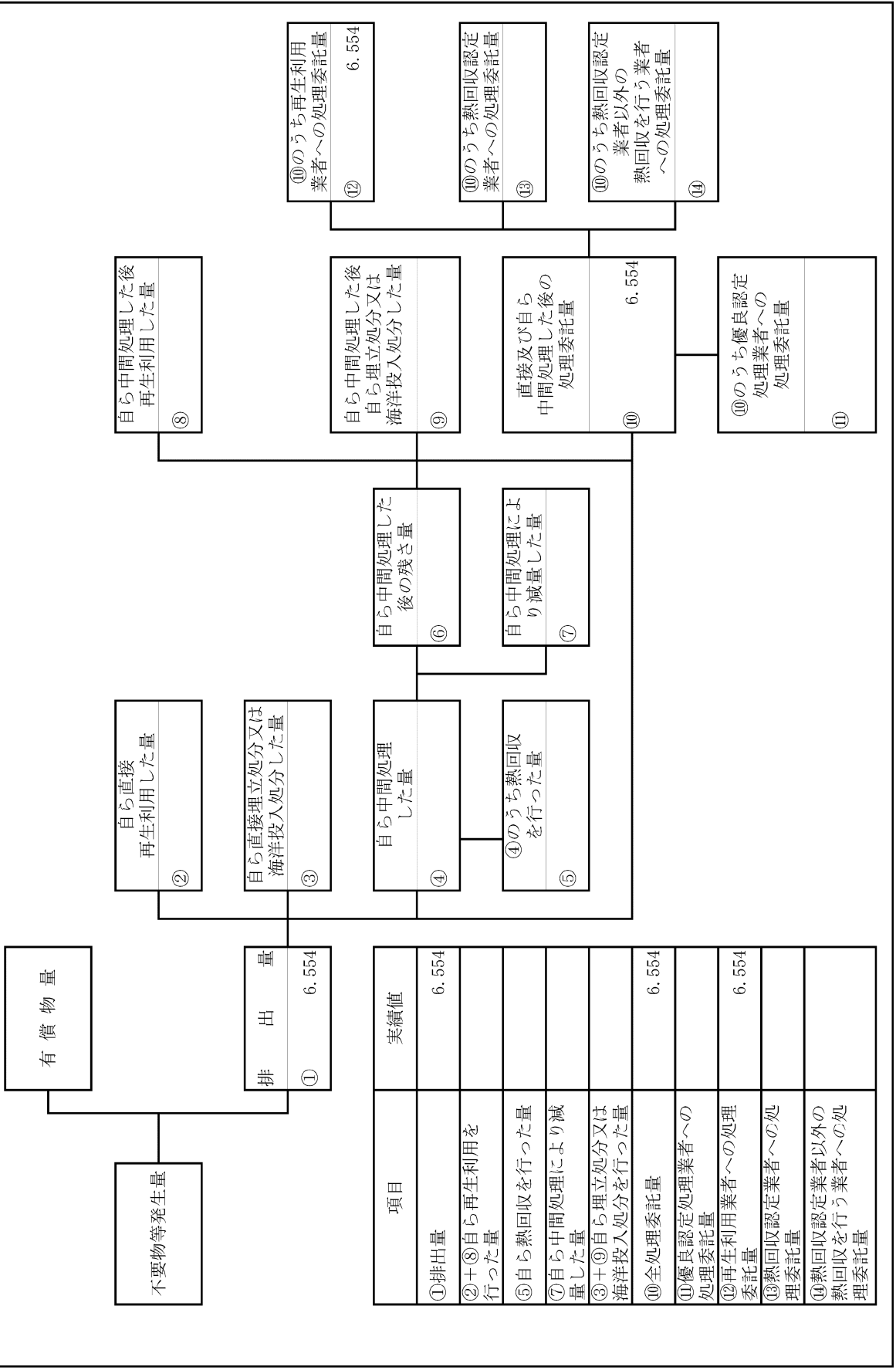
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	445.655
-------------------	---	---------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭
-------------------------------	---

産業廃棄物の種類： 金属くず

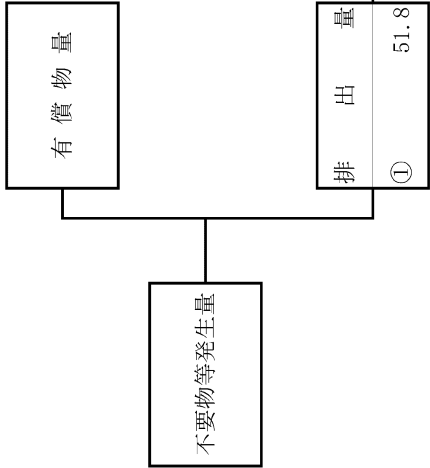
計画の実施状況



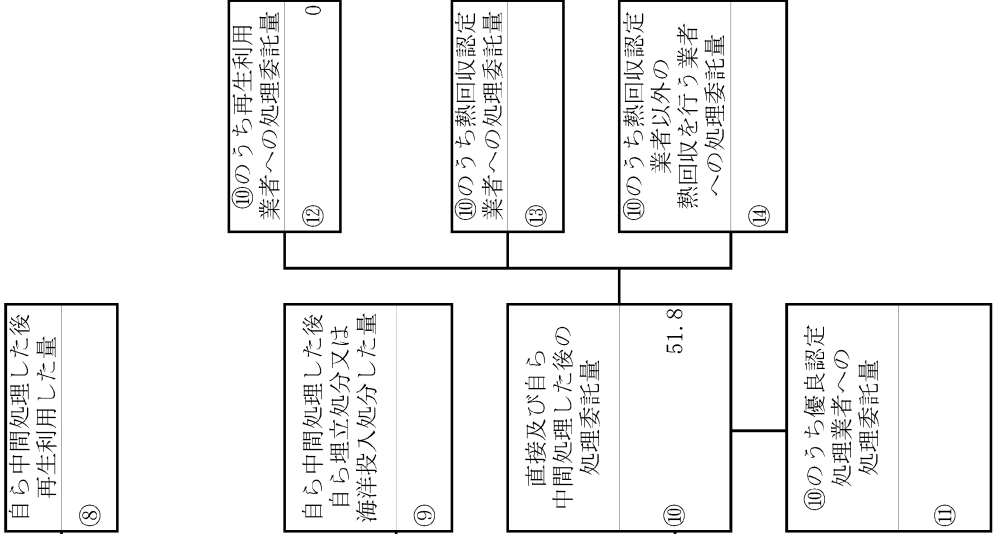
項目	実績値
①排出量	6,554
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	6,554
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	6,554
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	

産業廃棄物の種類： がれき類

計画の実施状況



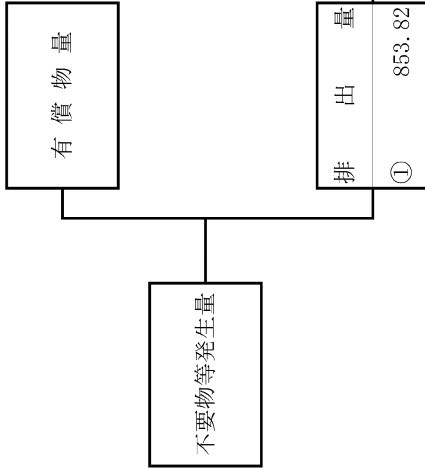
項目	実績値
①排出量	51.8
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	51.8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



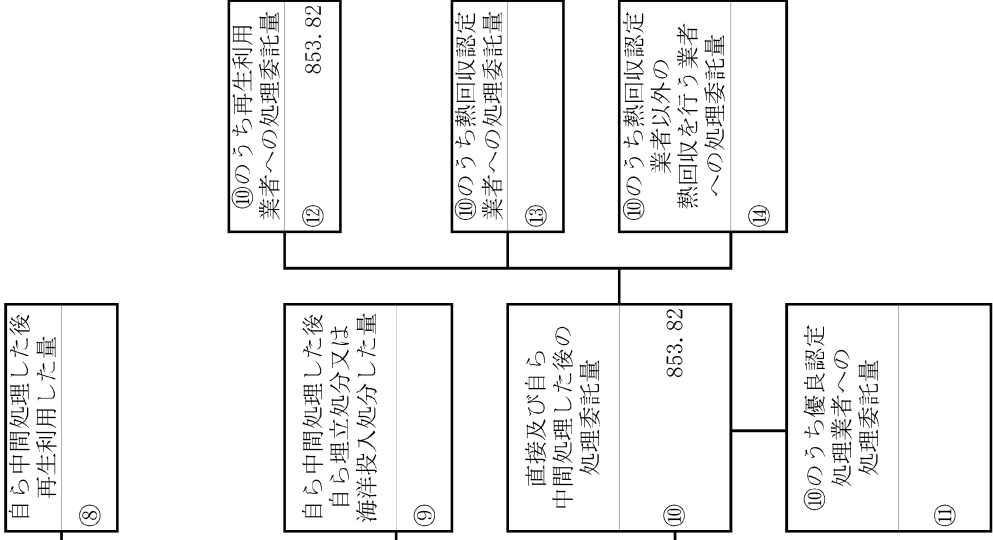
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	
⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量	⑭	

産業廃棄物の種類：コンクリート破片

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	853.82
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑤自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	853.82
①優良認定処理業者への処理委託量	
②再生利用業者への処理委託量	853.82
③熱回収認定業者への処理委託量	
④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	



産業廃棄物の種類：アスファルト・コンクリート破片

計画の実施状況

不要物等発生量	有償物量	
	排出量	248.64
	①	
項目	実績値	
①排出量	248.64	
②+⑧自ら再生利用を行った量		
⑤自ら熱回収を行った量		
⑦自ら中間処理により減量した量		
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		
⑩全処理委託量	248.64	
⑪優良認定処理業者への処理委託量		
⑫再生利用業者への処理委託量	248.64	
⑬熱回収認定業者への処理委託量		
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		

② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④ 自ら中間処理した量

⑤ ④のうち熱回収を行った量

⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量

⑥ 自ら中間処理した後の残さ量

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑨ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩ ⑨のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

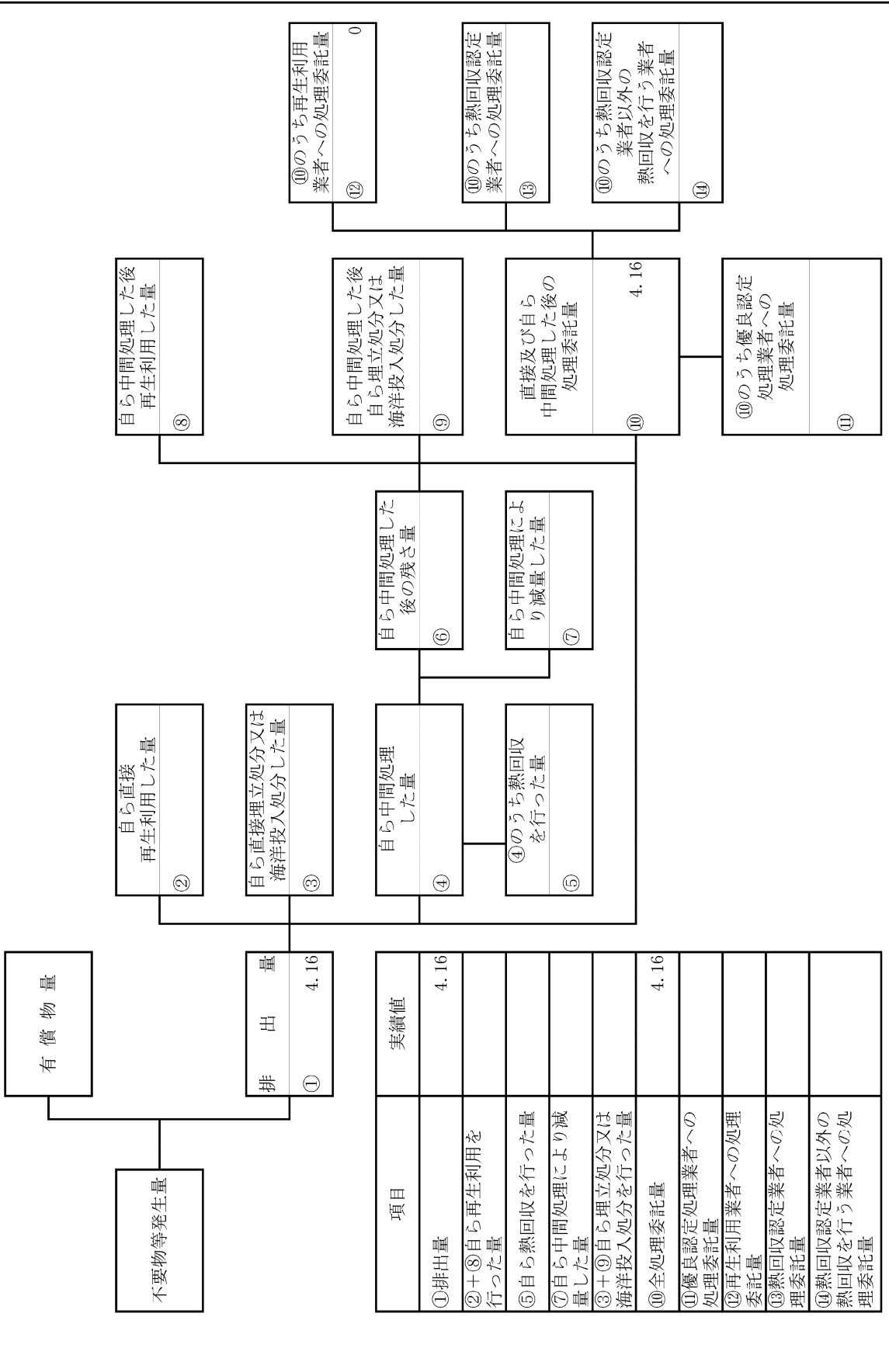
⑫ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量

⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の業者への処理委託量

産業廃棄物の種類：安定型混合廃棄物

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	4.16
②+⑧自ら再生利用を行った量	
⑥自ら熱回収を行った量	
⑦自ら中間処理により減量した量	
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	
⑩全処理委託量	4.16
⑪優良認定処理業者への処理委託量	
⑫再生利用業者への処理委託量	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

第2面
別紙①

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状
前年度(平成30年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
排出量	112.2t	24.425t	8.01t	493.595t	6.554t
産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・ コンクリート破片	安定型混合廃棄物	
排出量	51.8t	853.82t	248.64t	4.16t	

②計画
目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
排出量	110t	24t	8t	490t	6t
産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・ コンクリート破片	安定型混合廃棄物	
排出量	50t	850t	240t	4t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

前年度(平成30年度)実績

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
全処理委託量	112.2t	24.425t	8.01t	493.595t	6.554t
優良認定処理業者への処理委託量	112.2t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	22.875t	8.01t	445.655t	6.554t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	安定型混合廃棄物	
全処理委託量	51.8t	853.82t	248.64t	4.16t	
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
再生利用業者への処理委託量	0t	853.82t	248.64t	0t	
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0	0t	0t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①計画
目標

産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック	紙くず	木くず	金属くず
全処理委託量	110t	24t	8t	490t	6t
優良認定処理業者への処理委託量	110t	0t	0t	0t	0t
再生利用業者への処理委託量	0t	20t	8t	490t	6t
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	0t
産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片	安定型混合廃棄物	
全処理委託量	50t	850t	240t	4t	
優良認定処理業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
再生利用業者への処理委託量	0t	850t	240t	0t	
認定熱回収業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0t	0t	0t	0t	